

| 山行報告 | | | | 報告者 | ボッカ石H |
|--|----------------|-------|-------|-----|-------|
| ●山名 | 御嶽山(3,067m) | | | 山域 | 飛騨・御嶽 |
| ●山行目的 | 紅葉を見に行く | ●山行形態 | 一般登山道 | | |
| ●山行期間 | 2025年10月11日(土) | | | 天候 | 曇りのち雨 |
| ●メンバー | CL | ボッカ石H | SL | | |
| | | | | | |
| ●コースタイム | | | | | |
| 山行:6:26、休憩:0:57、合計:7:23、距離10.0km 登り1,280m 下り1,280m 黒沢口六合目・中の湯6:42(20分)⇒7:02日野小屋跡7:03(18分)⇒7:21飯森小屋(11分) ⇒7:32七合目・行場山荘7:33(51分)⇒8:24女人堂(6分)⇒8:30八合目8:32(60分) ⇒9:32石室山荘9:40(5分)⇒9:45覚明堂休泊所9:46(4分) ⇒9:50二ノ池・頂上・黒沢口分岐9:52(3分)⇒9:55黒沢十字路9:57(16分) ⇒10:13剣ヶ峰山荘10:15(4分)⇒10:19御嶽山▲10:21(14分)⇒10:35黒沢十字路(8分) ⇒10:43二ノ池山荘10:44(10分)⇒10:54二の池ヒュッテ11:12(7分) ⇒11:19二ノ池山荘11:20(9分)⇒11:29二ノ池・頂上・黒沢口分岐11:30(4分) ⇒11:34覚明堂休泊所11:36(4分)⇒11:40石室山荘11:49(42分)⇒12:31女人堂12:32(41分) ⇒13:13七合目・行場山荘13:15(10分)⇒13:25飯森小屋(17分) ⇒13:42日野小屋跡13:43(22分)⇒14:05黒沢口六合目・中の湯 | | | | | |
| ●現地の状況及び感想その他 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・登山口に登山ポスト有り、出発時は、青空もものぞいたが・・・悪天候で途中撤退しております。 ・朝、駐車場には1台のみ晴れ間も除いたが肌寒くヘルメット装着・ザックカバーもつけて上着のみ雨具でスタート！！黒沢ルートは何回か歩いたが古い木階段が続く道で雨で濡れているのでスリップが怖い、七合目の「行場山荘」まで少し紅葉の木々を見ながら進む(二ノ池ヒュッテのお姉さん曰く紅葉はほぼ終わってロープウェイ乗り場辺りが見頃だとの事)、その後、若いグループが降りてきたので上の状況を確認すると八合目より上は視界も悪く撤退してきたとの事、んん・・・雨が本降りになった八合目の「女人堂」の軒下で下の雨具も装備して展望は開けたが視界が悪く時折強風が吹く中「石室山荘」を黙々と目指す。 ・「石室山荘」で山頂と担々麵の情報を確認し少し登って稜線へ強風の中(乗鞍よりましだったが)雨で歩きやすくなった砂地を登る途中で何故か「エーデルワイスの音楽」が歓迎してくれるように鳴りだした??(後日確認したら10時の時報(三岳村?)との事)音のする方へ進むと避難シェルターが見え最後の階段を喘ぎながら山頂へ(何も見えないので鐘鳴らして即下山) ・その後、寒さと空腹で二ノ池ヒュッテを目指し待望の担々麵を食す(細麺で冷えた体に味噌の味が沁みた)、帰りに微かに見える二ノ池を眺めるが水が無い??(2024年に干上がったそう・・・)その後は、濡れた岩場での転倒に気をつけながら半ズボンのせいで雨具のズレを「石室山荘」⇒「女人堂」⇒「行場山荘」で調整しながら慎重に降りる。連休のせいか悪天候でも何人かの団体さんとすれ違いながら駐車場まで辿り着いた。 | | | | | |
| ●ヒヤリハット報告 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・下山時、濡れた岩でスリップし軽く尻餅をつく、更に慎重に下山を心掛ける。 ・八合目から雨とガスで視界が悪くなり標識を確認しながら各拠点へ移動。 | | | | | |
| ●事故の有無(有の場合その詳しい状況と原因、対策) | | | | | |
| ・特に無し | | | | | |
| ●準備段階での問題点とその対策 | | | | | |
| ・悪天候時は、山頂ピストンへ変更⇒雨の為、二ノ池ヒュッテピストンとなりました。 | | | | | |

